

海洋生物資源の保存及び管理に関する法律第8条第1項に基づく くろまぐろ大型魚の採捕の数量の公表について

海洋生物資源の保存及び管理に関する法律第8条第1項に基づき、大臣管理漁業である近海かつお・まぐろ漁業及び遠洋かつお・まぐろ漁業における、30キログラム以上のくろまぐろ（くろまぐろ大型魚）の2019年漁期（第5管理期間、1月1日～12月31日）中の採捕の数量を公表します。

令和元年5月22日
農林水産大臣

1. 近海かつお・まぐろ漁業等の大臣管理量に対する採捕の数量の割合
82パーセント（A/B）

〔※近海かつお・まぐろ漁業等による採捕の数量：298.9トン（A）
近海かつお・まぐろ漁業等の大臣管理量：362.6トン（B）〕

2. 近海かつお・まぐろ漁業等の漁業者が通常採捕を行うとした場合に近海かつお・まぐろ漁業等の大臣管理量の対象となる採捕の数量が当該管理量を超えると見込まれる時期

令和元年6月頃

（考え方）

- ・ 採捕状況から見込まれる1日あたりの採捕数量
 $298.9 \text{ トン} \div 141 \text{ 日} (\text{※}) = 2.1 \text{ トン} \cdots \text{①}$
※1月1日から数量集計日（5月21日）までの日数
- ・ 残枠
 $362.6 \text{ トン} - 298.9 \text{ トン} = 63.7 \text{ トン} \cdots \text{②}$
- ・ 超過にかかる日数
 $\text{②} \div \text{①} \doteq 30 \text{ 日}$
- ・ 従って、数量集計日（5月21日）のおよそ30日後に超過の見込み